

# 震災復興室だより ④2

令和7年5月12日

東北農政局

震災復興室

## 1 原子力被災12市町村の営農再開状況等について

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故から14年余りが経過する中、原子力被災12市町村（※1）での営農再開は着実に進展しています。

原子力被災12市町村における営農再開農地面積は、令和6（2024）年3月末時点で前年度に比べ584ha増加し8,599ha（営農再開率49.7%）となっています。避難指示解除の時期や帰還状況（居住率）により、市町村の営農再開割合に差が出ており、特に帰還困難区域がある町村の営農再開が遅れていることや、高齢化による担い手不足等が課題となっています。

農林水産省では、平成23（2011）年12月末時点で営農が休止されていた農地1万7,298haの約6割（約10,000ha）を令和8（2026）年3月末までに営農再開することを目標としています。その目標に対する進捗割合は令和6（2024）年3月末時点で約86%となっています。

（※1：田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村及び飯舘村）

表－1 原子力被災12市町村の居住率と過去5年の営農再開の推移

（単位：ha）

市町村名	避難指示解除時期	居住率 （居住者数） （令和6年3月）	営農休止面積 （平成23年12月末）	営農再開面積					営農再開率 （令和6年3月末）
				令和2年 3月末	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末	令和6年 3月末	
広野町	—	90%（4,094人）	269	218	230	209	229	230	85.5%
田村市 （都路）	H26. 4. 1	86%（197人）	893	523	507	508	534	541	60.6%
川内村	H26. 10. 1	83%（1,884人）	605	366	354	363	357	357	59.0%
楡葉町	H27. 9. 5	68%（4,360人）	585	231	385	389	414	422	72.2%
葛尾村	H28. 6. 12	37%（463人）	398	41	57	68	117	151	37.9%
南相馬市	H28. 7. 12 （小高区）	95%（53,454人）	7,289	3,841	4,262	4,572	4,753	5,038	69.1%
川俣町 （山木屋）	H29. 3. 31	51%（324人）	375	149	171	213	237	259	69.1%
飯舘村	H29. 3. 31	33%（1,536人）	2,330	146	446	656	738	760	32.6%
浪江町	H29. 3. 31	14%（2,186人）	2,034	39	134	272	409	545	26.8%
富岡町	H29. 4. 1	20%（2,344人）	861	15	30	119	205	253	29.4%
大熊町	H31. 4. 10	7%（646人）	936	0	0	0	21	39	4.2%
双葉町	R 2. 3. 4	0.8%（41人）	723	0	0	0	1	4	0.5%
合計			17,298	5,568	6,577	7,370	8,015	8,599	49.7%

資料：農林水産省「東日本大震災からの農林水産業の復興支援のための取組（令和7年1月）」及び福島県公表「営農再開面積（令和5年度時点）」を基に震災復興室で作成

## 〈営農再開の動き〉

県外企業の参入によるかんしょの大規模産地の形成（檜葉町）を始め、自動運転トラクタ等のスマート農業技術を活用した水稻等の実証・普及（南相馬市）、花き栽培（川俣町等）、ブロッコリー（双葉町）、たまねぎ（富岡町）、ねぎ（浪江町）等の取組が拡大しています。

また、南相馬市では、農業法人等への雇用就農に特化した「みらい農業学校」が開校され、農業法人への就職による新規就農者の拡大の取組が行われています。

## 〈大規模復興牧場の整備〉

田村市及び浪江町においては、震災前に盛んであった畜産による営農再開を目指し、大規模な乳肉複合型種畜供給農場及び酪農施設（復興牧場）の整備が進められています。

このことにより、堆肥などの有機物施用による除染後農地の地力回復、ひいては雇用の場の創出・地域住民の帰還促進を通じた地域経済の活性化のほか、施設周辺の原子力被災12市町村では牧場へ供給する飼料作物の生産拡大の取組が期待されています。

## 〈農地の整備状況〉

原子力被災12市町村の農地については、営農休止面積1万7,298haのうち、営農再開のための農地整備が実施又は検討されている面積は約4,460haであり、このうち令和6（2024）年3月末時点では、2,580haの農地整備が完了しています。

## 〈福島県高付加価値産地展開支援事業の実施状況〉

農林水産省では、令和3（2021）年から、市町村を越えて広域的に、生産・加工等が一体となって、付加価値を高めていく産地の創出に向けて、産地の拠点となる施設整備等の支援を行っています。

令和6（2024）年度においては、富岡町で野菜カット加工・冷凍工場が稼働し、原子力被災12市町村での加工・業務用野菜の産地形成に向けた取組が行われています。

## 〈農業産出額の状況〉

原子力被災12市町村における農業産出額は、東日本大震災前の平成18（2006）年が391億円であったのに対し、令和5（2023）年が179億円と約46%になっています。

表-2 福島県高付加価値産地展開支援事業の実施状況  
(被災12市町村)

### ○ 広域JAと米飯加工業者が連携したパックご飯向け産地

- ・ パックご飯製造工場（檜葉町）

### ○ 加工・業務用野菜を生産から加工まで一貫して行う産地

- ・ かんしょ高品質苗供給施設（檜葉町）
- ・ 野菜カット加工・冷凍工場（富岡町）

### ○ 大規模酪農牧場と肉用牛繁殖施設を核にした「福島県産牛地域内一貫生産」

- ・ 乳肉複合型種畜供給農場（田村市）（整備中）

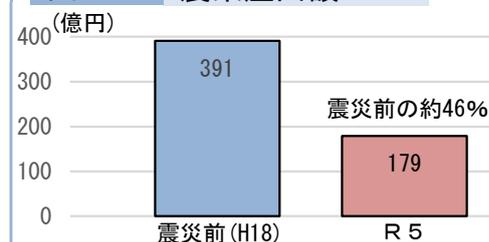
図-1 農地の整備状況

原子力被災12市町村  
農地整備対象面積 約4,460ha



資料：農林水産省「東日本大震災からの農林水産業の復興支援のための取組(令和7年1月)」を基に震災復興室で作成

図-2 農業産出額



資料：農林水産省「令和5年 市町村別農業産出額(推計)」を基に震災復興室で作成

資料：農林水産省「東日本大震災からの農林水産業の復興支援のための取組(令和7年1月)」を基に震災復興室で作成

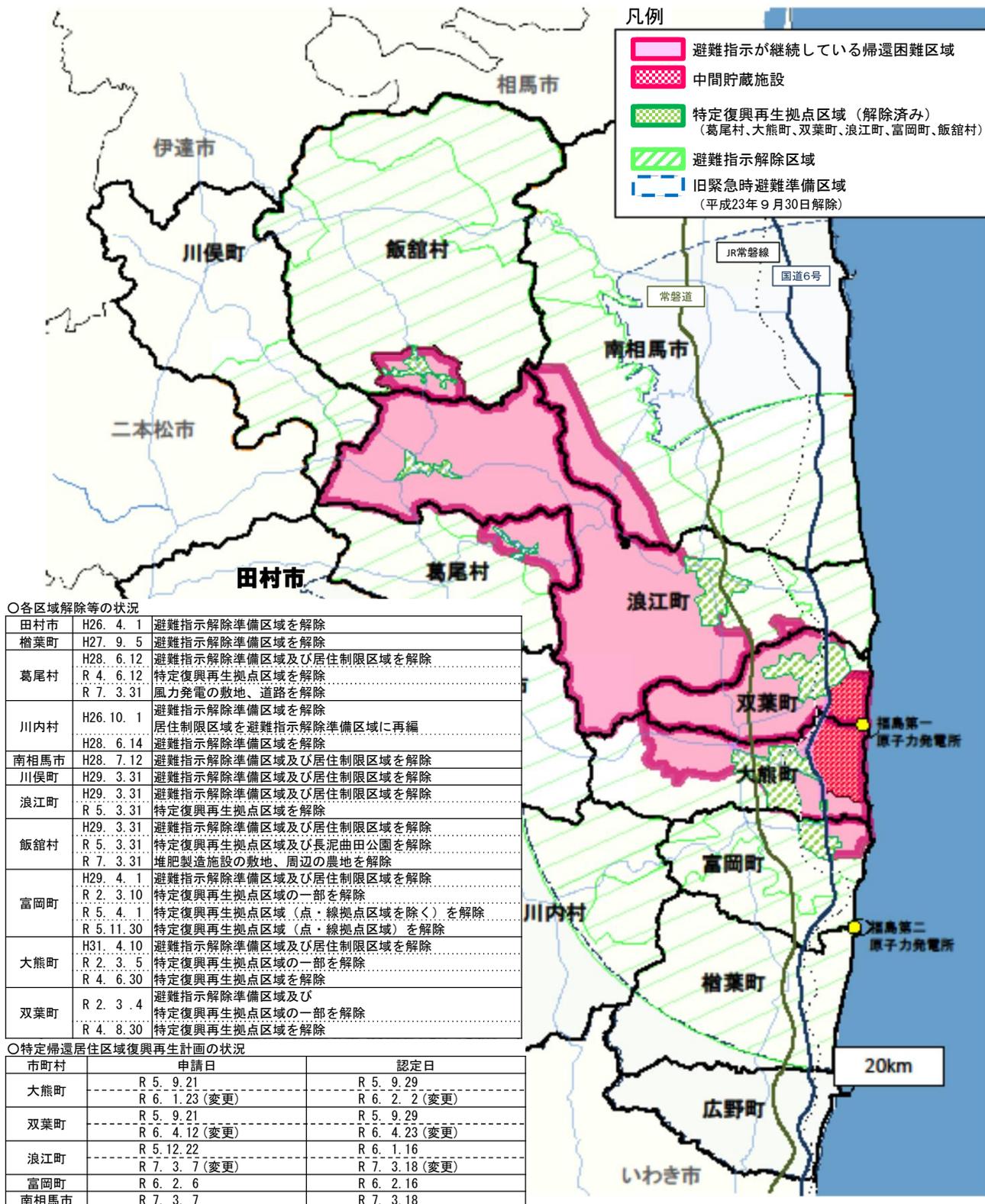
## 〈避難指示区域の状況〉

福島復興再生特別措置法（平成24年法律第25号）の改正により、令和5（2023）年には、富岡町、浪江町及び飯館村において「特定復興再生拠点区域」が解除されるとともに、特定復興再生拠点区域外の帰還困難区域において、帰還意向のある住民全員の帰還を実現できる「特定帰還居住区域」が設定できるようになり、双葉町、大熊町、浪江町、富岡町及び南相馬市の「特定帰還居住区域復興再生計画」が認定されています。

避難指示区域の概念図

図-3

令和5年11月30日時点 富岡町の特定復興再生拠点区域の避難指示解除後



資料：福島県ホームページ「避難指示区域の概念図（令和5年11月30日）」より抜粋  
復興庁ホームページ「特定帰還居住区域復興再生計画」を基に震災復興室で作成

## 2 フォトレポートで見る令和6(2024)年度の動き ①

### 【田村市】

#### ＜毬花(ホップ)の収穫が始まりました＞ (R6年8月)

「わせがわホップファーム」では、若葉色に実った毬花(ホップ)の収穫が行われています。一つ一つ手摘みにより丁寧に収穫されたホップは、市内(グリーンパーク都路)にある(株)ホップジャパンが醸造するクラフトビールの原料(生ホップ)に使用されます。



手作業によるホップ収穫

#### ＜さつまいもの収穫を行いました＞ (R6年10月)

田村市都路町の「農事組合法人都路イースト」で、さつまいも収穫・見学会が行われました。今年は、猛暑で生育への影響が懸念されましたが、品質は良好で、市内の貯蔵施設で保管・熟成後に市場等へ出荷されます。



さつまいもの収穫作業  
(拾い集め、粗選別作業)

### 【南相馬市】

#### ＜小麦の収穫が最盛期を迎えています＞ (R6年6月)

農業法人小高ファーム・トム・アグリテック(株)のほ場で、小麦の収穫作業が始まりました。小麦は雨に当たると品質劣化が起るため、同法人では、梅雨に入る前に収穫作業が全て終わるように努めています。



汎用コンバインによる小麦収穫

#### ＜デントコーンの収穫が始まりました＞ (R6年9月)

(株)相馬牧場のほ場で、デントコーンの収穫作業が始まりました。今年の生育状況は良好で、品質の良いサイレージができることが期待されるとのことです。ラッピング梱包されたサイレージは、約2か月の発酵期間を経た後に、畜産関係団体等へ出荷されます。



専用機械によるデントコーンの収穫作業

### 【川俣町】

#### ＜新たな特産品の生産・販売＞ (R6年8月)

川俣町では新たな特産物の生産・販売を目指し、農家4名による小玉スイカ(2品種)の実証栽培が行われています。ハウス及び露地栽培により、直径20センチメートル前後に実ったスイカは、収穫後、地元JA直売所で販売されています。



直売所で販売されるスイカ

#### ＜ふくしま三大鶏フェスタの開催＞ (R6年10月)

地域ブランドである「川俣シャモ(川俣町)」「伊達鶏(伊達市)」「会津地鶏(三島町)」の消費拡大や観光振興を促すため、ふくしま三大鶏フェスタが開催されました。三大鶏団子スープの提供、三大鶏の焼き鳥をはじめとした各市町の特産品販売や特産品の手作り体験なども行われました。



大盛況の会場の様子

## 2 フォトレポートで見る令和6（2024）年度の動き ②

### 【広野町】

#### ＜「みかんの丘」の除幕式＞（R6年9月）

町のシンボルである「みかんの丘」の入口や展望台などに観光案内板を設置し、除幕式を行いました。案内板には、「みかんの丘」の由来と町が制定した魅力発信シンボルマーク「Sマーク」が描かれています。



広野町のみかんの丘

#### ＜とんぼのめがね米発送式＞（R6年11月）

広野町の里山のある情景が描かれた、童謡「とんぼのめがね」にちなんで命名された広野町産の特別栽培米コシヒカリは、ふるさと納税の返礼品とされており、令和6年産米の第一便の出発式が行われました。関係者は、新たなブランド米として多くの消費者に愛される商品として期待しています。



とんぼのめがね米発送式

### 【檜葉町】

#### ＜さつまいもの収穫を行いました＞（R6年9月）

さつまいもの生産振興を図る檜葉町と包括連携協定を結ぶ（株）マルトは、「檜葉町×マルトさつまいもプロジェクト」の一環でさつまいもの収穫を行いました。当プロジェクトは、令和4年に開始され、中高生が苗植えなどの生産から商品化までの6次産業化を手がけるものです。



収穫体験をした学生参加者

#### ＜ゆず生産振興組合の剪定勉強会＞（R7年2月）

令和6年7月に設立された檜葉町ゆず生産振興組合は、ゆずの剪定勉強会を開催しました。参加した組合員は、双葉農業普及所等からの座学と実技により、ゆずの収量拡大や作業効率の向上を図るための樹形に応じた剪定・整枝方法を学びました。



役場前のゆずの幼木をモデルに実演

### 【富岡町】

#### ＜「野菜カット加工・冷凍工場」の稼働＞（R6年4月）

（株）彩喜が整備した「野菜カット加工・冷凍工場」での加工が始まりました。同工場は、原子力被災12市町村など福島県産を中心に調達した野菜を加工し、首都圏の量販店などに販売する予定となっています。工場の稼働は、被災12市町村産野菜の販路確保と新たな産地形成を図り、農業者の所得向上に寄与することが期待されます。



加工工場の外観

#### ＜営農再開に向けた用排水路等の整備＞（R7年3月）

富岡町がほ場及び農業用排水路等の機能回復のために農業基盤整備促進事業等を活用し、営農再開できる環境を構築しています。用排水路を整備し、水田の汎用化を図るとともに、水が流れやすく土砂の堆積が少ないことで維持管理が軽減されるコンクリート製品の活用等を行っています。



改修後の排水路工

## 2 フォトレポートで見る令和6（2024）年度の動き ③

### 【川内村】

#### ＜ハウスぶどうの収穫を行いました＞（R6年8月）

川内村では約50軒の農家でハウスぶどうが生産されています。農事組合法人アグリでは、ハウス2棟で4品種を栽培しており、「あづましずく」の収穫が始まりました。今年は猛暑や昼夜の温度差が少ないことで、色づきに若干の影響が出ていますが、例年並みの甘さとなっているとのこと。



収穫期のハウスぶどう

#### ＜いちごの収穫が行われています＞（R7年1月）

ベジテック川内（株）では、45アールの温室ハウスで「紅ほっぺ」を中心に約21,000株を栽培しており、12月から翌年6月頃まで収穫が行われます。収穫されたいちごはJAや卸売業者に出荷されるほか、村内の小売店などでも販売され、消費者から好評を得ています。



収穫期のハウス内いちご

### 【大熊町】

#### ＜ひまわりが見頃を迎えました＞（R6年8月）

大熊町大川原地区で、おおくま未来合同会社が栽培している約7ヘクタールのひまわりが見頃を迎え、人々の目を楽しませています。

緑肥として活用され、今後、花が終わった9月上旬にすき込みが行われ、その後は麦が播種されます。



見頃を迎えたひまわり

#### ＜実証ほ場で水稲の収穫を行いました＞（R6年9月）

令和4年6月に避難指示が解除された特定復興再生拠点区域の熊地区旭台の水田20アールで、実証栽培の稲刈りが町職員や農業委員などの関係者約20名で行われました。収穫された玄米は放射性物質検査を行い、基準値以下であれば来年度から水稲の営農再開が可能となります。



コンバインによる収穫作業の様子

### 【双葉町】

#### ＜試験ほ場に14年ぶりに通水しました＞（R6年5月）

双葉町の上羽鳥地区では、令和6年度に水稲試験栽培が行われます。試験栽培に使用する用水は、福島特別直轄災害復旧事業「請戸川地区」により復旧した焼築頭首工より高瀬右岸幹線用水路、双葉用水路を経て14年ぶりにほ場へ供給されました。田植えは、5月下旬に予定されています。



取水を開始した頭首工

#### ＜試験栽培の田植えを行いました＞（R6年5月）

令和4年6月に避難指示が解除された特定復興再生拠点区域の三字地区、上羽鳥地区の水田で、水稲の試験栽培の田植えが行われました。作付けされた「天のつぶ」は、10月上旬頃に稲刈りが行われる予定です。

なお、試験栽培で収穫された玄米については、放射性物質の検査をした上で全量廃棄処分されます。



試験栽培の田植の様子

## 2 フォトレポートで見る令和6（2024）年度の動き ④

### 【浪江町】

#### ＜トルコギキョウの収穫が行われています（R6年7月）＞

浪江町幾世橋地区で花き栽培に取り組む川村賢治さん（屋号：花座衛門）のハウスでは、トルコギキョウの収穫が行われており、首都圏の花き市場向けを中心に出荷の最盛期を迎えています。



最盛期を迎えるトルコギキョウ

#### ＜ブロッコリーの収穫が行われています＞（R6年12月）

（株）JAアグリサポートふたばでは、令和4年から浪江町で水稲、ブロッコリー、長ねぎ等の生産に取り組んでいます。

ブロッコリーは、長期出荷を図るため作付品種の選定や播種時期をずらすなどの対応により、10月下旬から出荷が始まりました。収穫されたブロッコリーは、生食用・業務用に選果、調整され、青果市場や野菜カット工場に出荷されます。



ブロッコリー収穫作業の様子

### 【葛尾村】

#### ＜そばの播種を行いました＞（R6年7月）

「かつらお大豆そば生産組合」では、約22ヘクタールでそばを栽培しています。7月に播種作業を開始し、9月末に収穫を迎える予定です。

全村避難により一時中断していたそばの栽培が再開され、作付面積も毎年増えています。



トラクターでのそばの播種作業

#### ＜飼料用米の収穫が始まりました＞（R6年11月）

野行地区では一部が特定復興再生拠点区域に設定され、令和4年6月に避難指示が解除されました。解除以降、試験栽培、実証栽培が行われ、今年から本格的に水稲栽培が再開されました。

約2ヘクタールに作付けされた飼料用米は天候に恵まれ順調に生育し、11月から収穫作業が始まりました。



本格再開後、初の収穫作業の様子

### 【飯舘村】

#### ＜「あぶくまもち」の収穫を行いました＞（R6年9月）

飯舘村では、復興のシンボルとして作付けしている「あぶくまもち」の収穫作業が終了し、12月から「おにぎり」や「もち」に加工され、大手コンビニエンスストアを通じて販売されます。今年度は約8ヘクタールで生産が行われ、来年度は30ヘクタールへの生産拡大を目指しています。



あぶくまもち収穫の様子

#### ＜花き栽培勉強会を行いました＞（R6年12月）

飯舘村では、定期的には花き部会の生産者を対象とした花き勉強会が開催されています。今回は、福島県相双農林事務所の担当者を講師に招き、高温対策などの講演が行われるとともに、栽培を行う上での「強み」「弱み」などについて、意見を出し合うワークショップも行われました。



熱心に討論する参加者の皆さん

### 3 令和6（2024）年における農業関連施設整備の概要

#### ①野菜カット加工・冷凍工場（4月稼働）

事業名：福島県高付加価値産地展開支援事業  
（集出荷貯蔵施設及び農産物処理加工施設整備事業）

施設所有：株式会社彩喜

施設管理：株式会社彩喜

施設規模：敷地19,822㎡ 建物4,121㎡

施設内容：加工設備、貯蔵設備（冷蔵庫4室、冷凍庫1室）



#### ②富岡町野菜集出荷施設（6月稼働）

事業名：福島再生加速化交付金  
（被災地域農業復興総合支援事業）

施設所有：富岡町

施設管理：福島さくら農業協同組合

施設規模：敷地7,916㎡、建物（延べ床面積）5,269㎡

施設内容：たまねぎの乾燥、選別、貯蔵



#### ③新規就農技術習得管理施設「農業研修館きらり」（7月運営開始）

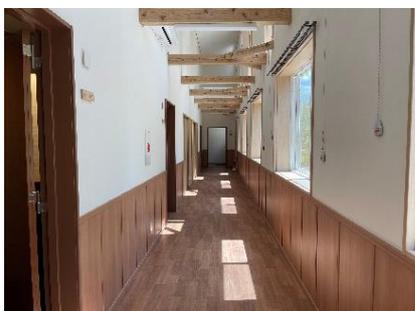
事業名：福島再生加速化交付金  
（農山漁村活性化プロジェクト支援（福島復興対策）事業）

施設所有：飯舘村

施設管理：一般財団法人飯舘村振興公社

施設規模：延床建物515.67㎡

施設内容：居室5室、研修室、ダイニングキッチン、ランドリー室



# 4 令和6(2024)年における各市町村の 主な品目別作付面積・経営体数

## ① 市町村別作付面積 (その1)

(単位: ha)

市町村	水 稲						畑 作 物				園 芸 作 物											
	計	用途別内訳					小麦 大麦	大豆	そば	かんしょ	ブロッコ リー	たまねぎ	ねぎ	キャベツ	みょうが	しょうが	野 菜					
		主食用米	飼料用米	WCS用米	新市場開拓 用米	備蓄米											トマト等 (加工含む)	いちご	かぼちゃ	とうもろこし	きゅうり	ピーマン
田村市 (都路町)	244.1	105.9	86.8	50.3		1.1		0.4	0.7	0.3	0.1					0.6						0.6
南相馬市 (小高区)	484.7	190.3	290.9	2.8		0.7	23.6	135.2			56.6	2.5	0.5		8.0							1.8
川俣町 (山木屋)	103.4	14.3	89.1				0.9		8.3	1.0		0.3	1.5			0.5	0.4					
広野町	181.0	114.0	35.0			32.0	6.1	0.5				0.1		2.4								
檜葉町	332.0	137.0	133.0	24.0		38.0				64.0		2.8				1.0	0.2					
富岡町	148.2	67.1	30.7	27.1		23.3	13.7	15.1	11.4			10.8		9.1				1.1	2.3			
川内村	215.5	74.1	141.4				0.4		50.0		0.6					0.9	0.5					0.3
大熊町	9.5	4.7	3.6		1.2		5.0	16.0		5.0					5.7		2.0					
双葉町											3.9	0.2		0.2								
浪江町	369.0	264.5	87.7	16.8			19.7	19.4	47.8		18.1	17.0	24.7			0.4						
葛尾村	60.3	25.1	22.9	12.3				1.9	22.0													0.3
飯館村	257.3	49.3	130.3	58.8	12.9	6.0	0.6	18.3	98.5							0.4	0.4	2.1			0.3	
計	2405.0	1046.3	1051.4	192.1	14.1	101.1	70.0	206.8	238.7	70.3	79.3	33.7	26.7	11.7	8.0	5.7	3.8	3.5	3.2	2.3	2.0	1.2

## ① 市町村別作付面積 (その2)

## ② 市町村別畜産の経営体数

(単位: ha)

(単位: 経営体)

市町村	園 芸 作 物					飼料作物			工芸作物	
	果 樹		花 き			牧草	デントコー ン	子実用とう もろこし	なたね	えごま
	ぶどう (加工含む)	うめ	ブルーベ リー等	トルコギ キョウ等	ユーカリ					
田村市 (都路町)										0.3
南相馬市 (小高区)	1.0	7.0		0.4		59.0	38.0	8.3	25.1	
川俣町 (山木屋)	1.0		0.6	1.4		98.8	60.0			
広野町	0.3		0.2	0.4		2.7				
檜葉町	0.2			0.5	1.8	37.0				
富岡町	3.8	0.2	0.3	0.1		3.6	30.5		36.9	
川内村	5.5		0.4	0.3		19.9				9.0
大熊町										0.2
双葉町										
浪江町				4.6			11.3		14.5	4.4
葛尾村	0.2					53.0	16.8			
飯館村			1.8	0.6	0.2	102.5	17.1		11.1	0.5
計	12.0	7.2	3.3	8.3	2.0	376.5	173.7	8.3	87.6	14.4

市町村	和牛繁殖	肉用牛肥育	酪 農 (育成含む)	養 豚	養 鶏	めん羊
田村市 (都路町)	33	2		1	1	
南相馬市 (小高区)	1			1	1	1
川俣町 (山木屋)	1		1	1	1	
広野町	1	1				
檜葉町	4		1			
富岡町	2					
川内村	8		1	1	2	
大熊町						1
双葉町						
浪江町			1		1	
葛尾村	14		1		3	1
飯館村	11		1	1	2	
計	75	3	6	5	11	3

### ※記載内容の説明

- ・震災復興室が、各市町村担当者からの聞き取りにより取りまとめたもの
- ・作物は、令和6(2024)年1月~12月までに収穫又は収穫予定のもの
- ・品目については、全ての作物ではなく、主な作物のみ掲載



富岡町のキャベツ畑

## 東北農政局震災復興室

〒979-1112 福島県双葉郡富岡町中央三丁目6番地

TEL:0240-23-7462 FAX:0240-23-7430